

I. 2020年度活動方針:

専門性、独立性を担保した状態でNACS内での役割(専門性、NACSを代表できるレベルの維持向上)を果たす。

II. 2020年度7月現在までの活動

(1) 運営委員会(5月23日)開催

研究所の今後の有り方について

- ①NACS内の各委員会、各支部との連携に着目した活動。
- ②ホームページの改訂(研究員の専門性を明確にする)

(2) 所内検討

①NACS内の各委員会、各支部との連携

「消費生活研究誌」への執筆にあたり、意見、情報の収集、協力体制

→ ケースバイケースとなろう。←課題。具体的取り組み案は出ていない。

②ホームページの改訂は、広報委員会に依頼中。

III. 今後の予定

(1) 「消費生活研究 第22巻」 2021年2月末発行予定

①共通テーマ(未定) ②研究所外からの執筆募集

(2) エシカル消費に関するパンフレット作成事業(消費者庁)(未確定)

(3) 品質管理学会より、標準化に関する普及活動への協力依頼への対応
(内容、スケジュール、未確定)

(4) 研究員の規程(案) の 検討